



報道機関各位

平成 28 年 12 月 5 日

たいぺいてきかがい だいとうていそういがいく
台北迪化街の民間まちづくり団体『大稻埕創意街區發展協會』と
連携と協力の覚書を現地で締結します！

静岡中心市街地“おまち”の活性化を目指す I Love しずおか協議会はこのたび、台北の迪化街にある民間まちづくり団体である『大稻埕創意街區發展協會』と相互の連携と協力、交流促進を図るため、現地で覚書を締結いたします。この覚書締結調印式を台北マラソンの実施時期に合わせ、現地の観光・まちづくり等の視察や静岡の認知度向上を図るプロモーション活動も兼ねた「台湾観光・まちづくり視察訪問団」を派遣し、執り行います。

つきましては、本活動をぜひ取材いただきたく、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- 調印日時 2016年12月16日（金）13：30～14：15 ※台湾現地時間
- 場 所 台北霞海城隍廟（縁結びの神様“月下老人”が祀られている歴史あるお寺）
- 調印者 大稻埕創意街區發展協會 会長 游 添明
I Love しずおか協議会 会長 森 恵一（株日専連静岡 代表取締役社長）
- 立会人 静岡市 副市長 美濃部雄人 氏
（静岡側） 静岡商工会議所会頭 酒井公夫 氏（静岡鉄道株 代表取締役会長／当協議会副会長）
他、30名程度
- 立会人 台北市 大同区長 林聰明 氏
（台北側） 台北市商業會代表者他、30名程度
- 覚書締結のねらい
>お互いが有するまちづくりに関するスキームや情報の取得
>交流を軸とした相互の交流人口拡大
>台湾における“静岡”の知名度向上
- 連携事項等 ①まちづくり全般に関する情報交換 ②相互の文化・観光PRの実施
③連携イベントの実施 ④その他目的達成に必要な事項

<台湾視察訪問団の日程>

2016年12月15日（木）～18日（日）※3泊4日

※台北マラソンの実施日 2016年12月18日（日）

【本件お問合せ先】

I Love しずおか協議会インバウンド部会 部会長代行 森田（静岡鉄道株企画課長）
連絡先：TEL 054-254-5112（静岡鉄道株企画課） a.morita@shizutetsu.co.jp
事務局：TEL 054-252-7720 / FAX 054-252-7721 / <http://iloveshizuoka.jp/>

参考①：各団体の概要



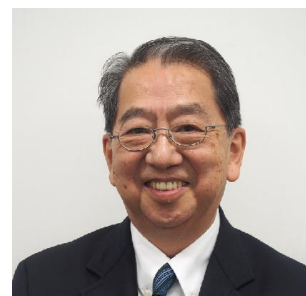
游添明 會長

<大稻埕創意街區發展協會>

大稻埕は、台北文化発祥の地として知られており、古くから台北市の発展に大きく寄与してきました。時代の移り変わりとともに環境が大きく変化する中、ここで暮らし、働いている住民と商店街の人々は、大稻埕の人・事・物への思いを大切にするという共通ビジョンの下、まちづくりについて共に考え、議論し、行動に結び付けています。

私たちは「共存共栄」を共通の価値観とし、生活環境及び地域のさらなる発展を、自分達の力で実現するため、2016年5月「大稻埕創意街區發展協會」を設立しました。

これまでも住民と商店街が一丸となって外部資源を有効活用し、連携と協力を深めてきました。これからも、アイデアで文化資産を活かし、大稻埕を文化、芸術、商業が共存する理想の街を創り、生活の質的向上と相互繁栄を目指していきます。



<I Love 静岡協議会>

静岡の中心市街地は、これまで市及び静岡都市圏の発展を牽引してまいりました。しかし、近年は少子高齢化による人口減少や長引く景気低迷、郊外店の進出などさまざまな要因により、中心市街地の賑わいを取り巻く状況が大きく変化しています。

このような変化に対応するため、「おまち」と呼ばれる静岡の中心市街地が育んできたまちの賑わいを維持することを目的に2012年5月に「I Love しずおか協議会」は設立されました。

当協議会では、これまで行政主導で行ってきたまちづくりを、今後は、個人や企業、商店街、行政などが「オール静岡」となるとまちの賑わいや元気を情報発信することで、地区の価値・集客力の向上、地方経済の活性化、及び生活文化の創造などの実現を目指しています。

参考②：覚書締結の経緯及び目的

当協議会インバウンド部会（部会長：酒井 公夫）では、昨年より台湾にターゲットを絞ったインバウンド客誘致に取り組んでまいりました。

今年1月には、部会メンバーを中心とした台湾視察団を組み、台湾におけるまちづくりや観光促進の先進事例を視察するとともに大稻埕創意街区発展協會との意見交換を行いました。

その後、3月には同協会の活動エリアから縁結びの神様「月下老人」を招き、「Love 台湾 Day@静岡」と題したイベントを行い、台湾に関する情報発信を静岡で行いました。また、翌4月には同協会の活動エリア内で、「Love 静岡 Day」と題したイベントを行っていただき、当地における静岡の観光情報等をPRいたしました。

こうした、継続的な相互交流を続ける中、共通の課題を抱える民間のまちづくり団体ならではの意見交換も定期的に行ってまいりました。

そしてこのたび、お互いの活動エリアの活性化とインバウンドを中心とした観光交流客の増加を目的として、MOU 締結に至りました。

今後は、MOU 基本合意内容に基づき、相互の有する知識や経験を共有するだけでなく、相互の知名度向上や交流人口拡大に結び付くイベント等を継続的に実施してまいります。